



乳幼児期における子どもとその家庭支援のあり方

▶▶▶▶ 地域子ども教育学科 准教授 小楠 美貴

1 - 研究テーマと地域連携



「子ども虐待」を主なテーマとして、子どもの発達に関する特徴のみならず、親やその家族をめぐる生活上の問題や家庭が置かれた社会的状況などに着目し、虐待を予防するための支援のあり方について研究しています。



また、学生による地域の子育て支援活動として、乳幼児とその保護者を対象に浜松市子育て支援ひろばにおける活動や浜松市と大学との連携事業講座の企画・運営を行っています。

2 - 主な研究実績

- ・小楠美貴(2019)「シングルファーザー — 苦悩の果てに」、石川瞭子編著、『セルフネグレクトと父親』、青弓社、P171～190【分担執筆】
- ・小楠美貴(2017)「わが子を病者に仕立てる母親」、石川瞭子編著、『サイレントマザー』、青弓社、P162～175【分担執筆】
- 2・小楠美貴(2022)「『代理によるミュンヒハウゼン症候群』に対応する医療ソーシャルワーカーの課題に関する一考察」、『聖隷社会福祉研究』14号、聖隷クリストファー大学社会福祉学会、P12～22

3 - 主な社会的活動の実績

- ・浜松市民アカデミー 講義担当(講義名「保育・教育現場から考える 子どものSOSの気付き方」)(2018年度)
- ・浜松こども館 研修講師「自閉症スペクトラム障害・注意欠陥多動性障害の子どもの特徴とその対応」(2022年2月16日)、「特別な配慮を要する子どもへの対応」(2022年3月16日)
- ・静岡県子育て支援員研修(基本)講義担当(科目名「子どもの障害」)(2022年度)
- ・浜松民間保育園長会 保育士等キャリアアップ研修 分野別リーダー研修 講義担当(科目名「地域における子育て支援」)(2022年度)
- ・浜松市子育て支援ひろば(和合こども園内)講座名「親子で一緒にあそぼう！」(2023年5月30日・6月28日)
- ・静岡県立浜松西高等学校「保護者・地域の方と語る会」高1特別授業 演題「私たちはなぜ学ぶのか?～『研究者』としての原点～」(2023年11月9日)

